

学生のみなさん



助けてください

あなたのチカラを待っています。

コロナ禍で活動が制限されていましたが今年は

募集が増えてます

横須賀市内近郊で活発に活動している市民活動団体が「夏におこなうイベント」をご紹介します。ボランティアで！ イベントの参加で！ まずは体験してみましよう。

日常とは違う場所で活躍してみませんか？

のたろんが

選びました



この夏に、始めてみたい

ボランティア体験
市民活動体験

15選



のたろん夏



(((すかつこの市民活動情報)))

この夏に始めてみたい

夏のイベントは気軽に体験ができるものも多いんです。

市民活動ボランティア体験

のたろんが選ぶ

15選



誰でも出来ます。ガイドヘルパー

視覚障がい者が病院や買い物などの外出の時、誘導するガイドです。一緒に出かけてみませんか？

子どもが好きな方大歓迎

「インクルーシブ学童」「一時預かり保育」「学習支援事業」「放課後等デイサービス」で、ボランティアを募集しています。

トンボ飛び交う谷戸の田んぼで 草刈りを体験しよう！

林の中を通り抜けます。
小学生は保護者同伴で。

環境活動をおこなう団体は、いつもは入れない保全地域が活動場所の場合が多いんですよ。この機会にぜひ！

古道散歩へのいざない

江戸時代末期の想像地図と現代の地図で、浦賀道や魚荷道など、横須賀の5本の古道を辿ります。

こども食堂

子どもからお年寄りまで、障がいの有無に関わらずどなたでも来てもらえる食堂です。

今回は3団体のエントリーがあります。家から近い会場を選ぶのもいいかも！

『こども食堂』『おとな食堂』を体験しよう！調理や食事提供をしますので、清潔感のある服装で。

誰でもみんな一緒にごはんを食べる地域のまぜこぜ食堂です。料理が好きな方ならどなたでも。

人と話しているうちに自分のいいところや得意なことがみつかるとかも

カフェで楽しくふれあいましょう！

地域カフェ。来店者との会話をみんなで楽しみましょう。男女年齢問いません。小学生の方も体験してみませんか？

チャリティショップで楽しくボランティア

横須賀市内にお店を2つ運営している団体です。リユース・リサイクルのチャリティショップから国内外へ支援を。

手話で自己紹介してみよう！！

手話で自己紹介ができるようにお教えます。覚えた手話で耳の聞こえない人とお話ししましょう。

障がい児の為に夏休みスイミング

障がいのある子どもたちのスポーツを支援する団体です。プールの中で楽しんでサポートして下さる方を募集しています！

夏休みの親子の居場所のサポート

お父さんと一緒に過ごしていただくボランティア募集。一緒に公園に行ったりします。午前・午後のみでもOK

サマーキャンプボランティア

幼児から中学生までを対象としたキャンプでのボランティア募集。子ども・海・遊ぶのが好きな方大歓迎。

おもちゃ作り体験

子どもたちに昔遊びを伝える会です。身近にあるもので遊び道具を作ります。ボランティア体験したい人を募集しています。

戦前の横須賀

戦争体験の話聞いて平和を考えたり、被爆の体験を語り継ぐ会です。今回は、横須賀で戦争を体験した方にお話を聞きます。

くるくるリングの工作と ジェットコースターの実験

子どもたちに科学の楽しさを伝えています。おもしろい科学を体験してみたい方募集。

キッズベビー用品の物々交換

キッズベビー用品の物々交換をおこないます。交換したいものを持って参加しましょう。

情報満載

夏のイベント冊子

のたろんが選んだもの以外にも、子ども向け縁日コーナーで、かき氷、ヨーヨーつりをする【子どもたちへのサポート】から、パソコン操作経験や知識を活かして、初心者の方に手助けをしたい方を募集している【パソコン無料相談】や【視覚障がい者のためのアプリ】を紹介する体験会。小麦の粉からピザを作って楽しみながら【食生活を学んだり】、街歩き会による【ウォーキング教室】、みんなで声を出して民謡を楽しむ【民謡講習会】など。情報満載のイベント冊子は、市役所やコミセンにも置いています。

お問合せ：横須賀市立市民活動サポートセンター
電話番号：046-828-3130



～市民活動を支える人たち～

さぼサポメンバー

のたろんフェア 2023 実行委員会 委員長 山下 絵夢さん

保育園の行事お遊戯会とのたろんフェアがかぶり、残業あるし、実行委員だしどうしよう…止まることない、のたろんフェア 2023 の実行委員長 山下さんにお話を伺った。

1997 年、横須賀に生まれ。3 歳下と 5 歳下の弟がいて、中学の頃までは弟たちの世話をよくしていた。幼稚園では、大好きな担任の先生がいて、その頃からずっとかわらず保育士になりたいと思っていた。地元の小学校中学校に通い、緑が丘高校の幼児教育コースに進学。さらに短大の保育学科に進んだ。高校の頃から実習を体験し、短大では半年に一回 2 週間の実習。自分の出身幼稚園の実習も含め、普通の学生の 2 倍は実習をこなした。児童養護施設で泊まり込みの実習も経験した。

サポセンとの出会いは、高校で知り合った友達のお母さん。サポセンでの活動を「一緒にやろう」と誘われた。そして、サポセンに関係するいくつかのボランティア活動に参加するようになった。

はじめは、「ぼぴーぐみ」に入って、定例会やゴミ拾い、しらかば子どもの家を訪問したときはスタッフを手伝ったり、小学生に勉強を教えたり。

「こんなイベントあるんだけど手伝わない？」と言われ、よこすか何でもやんべえ～会にも加わった。着ぐるみにどうしても入りたくて、さぼサポに顔を出すようになったが、高校生の間は着ぐるみは危険と言われ、案内やアテンドをしていた。

「ボランティア活動は知らなかったし、興味もなかった。やってみたら楽しくて楽しくて。最初は、大学生のお兄さんお姉さんにかわいがられるのが嬉しくて、調子に乗ってもう 11 年。」と話してくれた。短大入試、

就職試験などの面接のときは、着ぐるみの話をした。他では絶対体験できないボランティア活動、面接官も身を乗り出して聞いてくれた。



就職先は、はじめは障害児の施設を考えていた。短大の先生に「ちょっとは保育士やってみなよ」言われ思い直して、病院付属の保育園に就職。病院スタッフのお子さんたちを 24 時間体制で保育する。就職後数年でコロナ禍になってしまった。病院付属だけに、マスクの他、ゴーグルも必須。自分が見てきた子どもたちの卒園式に会場での参加は果たせていない。今年度の卒園式は、一年目にみていた子たちだから絶対参加したいと思っている。

プライベートでは、ボランティア同士の誕生日会で、企画、装飾、料理もする。また、無類のディズニー好き、以前は年パスも持っていたし、上海ディズニーにも行った。スポーツ（球技）は子どもの頃から好き。お仕事柄保育園ではピアノを弾くが、去年ふと思い立って、アコースティックギターを習い始めた。

「のたろんフェアは今までは参加するだけだったけれど、実行委員をやってみて楽しかった。8 月から集まってこんなに考えていたんだな。実行委員長のやり遂げた感はずごかった。今年は今年で特別と思えたから」と話してくれた。来年も実行委員会には参加して、飲食と着ぐるみの大集合ができればという。今度こそたくさん人が集まるフェアができれば…と願ったインタビューだった。

(はこざき)

団体紹介

さぼせんサポーターズ（さぼサポ）

横須賀市立市民活動サポートセンターが運営する大学生を中心とした学生ボランティアチームです。主に横須賀市内でおこなわれるイベントのサポートにみんなで参加します。♪元気印♪のボランティアチームです。仲間たちと協力し合いながらイベントを盛り上げていきましょう。メンバーは随時募集しています。

 さぼサポの、問合せはこちらから！

「ボランティア相談」「ボランティア登録」が出来ます。



yokosuka-supportcenter.jp/home/?page_id=8011



ねー、ぬまちゃん、友達が市民活動を始めるときに、最初に何をしたらいいんだらうって考えてるんだけど、何したらいいかなあ？



それなら、のたろんと一緒にサポセンに遊びに来たらいいんじゃないかな。ここは市民活動を始めた人向けの情報もいっぱいあるし



それはそうなんだけど、もともと友達が誘ってくれとか、サポセンに行ったことある人ばかりじゃないから、そういう人はどうしたらいいかなあって。やっぱりネットで調べるしかないかなあ？



そうねえ。今じゃスマホですぐに調べられるし、まずネット検索するのはもちろんいいと思うんだけど、実は市民活動に関してネットにある情報ってまだまだ不十分な。横須賀の市民活動団体で、自分たちのことをネットで情報発信しているのって、半分もないんじゃないかなあ



そうなお、意外だった！ ん〜、何かネット以外で市民活動について知る方法ないかなあ？



サポセンじゃないところで考えると、地域の情報誌の『タウンニュース』ってあるじゃない。地元



密着で市民活動のイベントネタも多いし、興味持ったら参加しやすいものが多いから、情報を知る最初的手段としてはいいんじゃないかな



おおお、言われてみれば！ 身近にある情報源だ！



そこから一步踏み込んで、もっと多くの情報が欲しくなったら、サポセンのチラシラックがすごくお勧めだよ！ ネットに情報のない団体もあるし、手作り感もあって雰囲気分かりやすい気がするのよ



チラシラックなら、サポセンに入っただけのところが、コソコソと見ているだけでも大丈夫だよ！ のたろんの友達って人見知りが多いから



あと、ちょうどタイミングいいから『夏のボラ市』もおすすめしたいな。夏のボラ市って、夏のボランティア・市民活動体験イベントなのよ。〈体験〉だから、その時一回だけのものだし、いくつか体験してみて、それから考えるとかな



おおおー、具体的で助かる！ あとサポセンの宣伝を忘れない！ さすがぬまちゃん！

えっへん

……ということ、今回はチーズケーキの土台に備蓄用クラッカーを使ってみました。備蓄品や保存食にも賞味期限がありますよね。賞味期限を過ぎたとしても、すぐに食べられなくなるわけではない……とはいえ、いざという時のことを考えたら定期的に入れ替えておいた方が安心かなあ……どうせ入れ替えるなら保存食もスイーツに変身させちゃえ！ というのが甘党思考です……

最近災害のニュースをよく目にしますし、防災の日にあわせてご自宅の防災グッズも再点検してみたいいかがでしょうか？

今回は珍しく真面目な甘党でした〜 (小串滋彦)

甘党錦鯉 第18回
甘党クッキング
保存食活用編



今日も甘いものを求めて家の中を行ったり来たり……どうも皆さまこんにちは。甘党です。

本日は久しぶりに「チーズケーキを作ろう！」と思いついてしまい、材料探しにうろろうろしています。クリームチーズ、生クリーム、レモン、バター、卵、砂糖、小麦粉……あ、ビスケットがない……

なんということでしょう、チーズケーキの土台に使うビスケットを切らしていたようです……甘党の独断と偏見によれば、「チーズケーキは土台が9割！」なのでこれは譲れません……ということでも押し入れの中をごっそごっそ……むむむ、ありました、備蓄用クラッカー。今回はこちらを使ってみようと思います。賞味期限は……うん、ギリセーフ。

クラッカーを使用するとはいえ、作り方自体は普段とあんまり変わりません。クラッカーを砕いたところにラム酒をかけて香りづけ。ちよつと塩気が気になるのでバターは控えめに……これをケーキ型の底に敷いて土台にします。あとはクリームチーズや生クリームなどをまぜまぜした生地を流し込んでオーブンで焼き上げるだけ！ 気になる焼き上がり……詳しくはwebで……

サポセンは、福祉、まちづくり、文化、環境、国際、災害救援など、あらゆる分野の市民活動をサポートする施設。通第9時から22時、土日も開館。印刷や打合せなどができます。



サポートセンターのホームページ「のたろんWeb」は

「のたろん」で検索♪

のたろん

検索

情報誌「のたろん」夏号 (通巻95号) 2023年7月1日

発行 横須賀市立市民活動サポートセンター

編集 指定管理者 特定非営利活動法人 YMC A コミュニティサポート

横須賀市本町 3-27 (京浜急行汐入駅徒歩1分)

TEL 046-828-3130

FAX 046-828-3132

市民活動サポートセンターは、市民活動、ボランティア活動の打合せや作業、情報収集を行なう施設です。ご利用の際は受付にて利用票のご記入をお願いします。



編集ボランティア / はこぎき・みずたに・おぐし
スタッフ / ぬまさき・のぎむら



***** サポセンtopics トピックス

はじめました

4Sクラブで

俳句会

6月21日、4Sクラブの定例会で俳句会をおこないました。俳句を指導して下さったのは4Sメンバー渡辺初子さん。俳句協会の会員でもあります。のたろんが作った句「ヤモリ来てわが家見守る夏来たる」も初子先生に直していただき素敵になりました！

やもり とまや
守宮 来て 見守る 苦谷 夏来たる

古来から日本にいる生物や植物は漢字で表現するんですけど♪ みなさんも参加しませんか？